

読まんかね September

ハードな仕事してもらいました

8月1日（火）・2日（水）の二日間、中学校の職場体験学習で西郷中学校の生徒さんが3名図書館に来られました。

私たちが普段やっている仕事の一部をしてもらい、『はじめてのえほん』では、小さい子どもたちに、一人一冊ずつ絵本の読み聞かせもしてもらいました。緊張しながらも上手に読んでくれました。

また、人手が多い時にしかできない新聞の整理などハードな仕事もしてもらいました。二日間お疲れ様でした。

はじめてのえほんでの
読み聞かせの様子
上手に読んでくれました



読書普及講座 開催

8月31日（木）の10時より、研修室で第2回読書普及講座を開催しました。

講師に宗教学者のひろさちや先生をお迎えして、『日本人の心に流れる二つの原型』と題してお話いただきました。

高名な方のお話が聞けるとあって、参加者は定員オーバーの46名でした。

分かりやすく、ユーモアを交えたお話に、参加者のみなさんは聞き入っていました。

夏休みの図書館の様子

夏休みは連日、利用者の方で賑わっていました。昨年に比べ、宿題をしに来ている子ども達が多かったように思います。涼しい所で能率よくできたのではないのでしょうか。ただ、あまりマナーがいいとは言えないのが残念です。また、隠岐へ帰省されている方などの利用も多かったのも、とても嬉しく思います。

昨年より

527人入館者が増えました。

昨年より

47人貸出人数が増えました。

昨年より

433冊貸出冊数が増えました。
一般図書、児童図書ともに増えました。

休館日

17日（日）・18日（月）・19日（火）・23日（土）・25日（月）

ご迷惑をおかけしますが、お間違えのないようご注意ください。

休館日

発行：隠岐の島町図書館

隠岐の島町西町吉田の二 17

TEL:2-2341

FAX:2-9198

横地文庫 整理始まる

旧西郷町の名誉町民の横地治男さんより、約2万冊の本を図書館に寄贈していただきました。お盆明けから、2名の方にお手伝いいただきどのような本があるか把握するために、約1週間かけて写真撮影をしました。10月からは選書していきたいと思います。

横地治男展開催予定

旧西郷町の名誉町民の横地治男さんは、柔道で有名な講道学舎の創設者でもあります。本を寄贈していただいた記念に、横地さんにまつわるものを町民の皆様に見ていただきたいと思っています。

発見！隠岐の古地図

大仲家古地図・古文書展

9月30日（土）まで開催！！

今月の特集コーナー ➡ 『あの映画・ドラマを原作で』

夏の暑さもどこへやら・・・過ごしやすい季節になりました。秋の夜長に部屋でのんびりと読書はいかがですか。

今月は映画化・ドラマ化された本を紹介しています。キャストを当てはめながら読んでみると、また違った面白さがあるかもしれません。

入り口展示スペース ➡ 『心ゆたかに生涯読書 一敬老の日におすすめする本』

軽い運動や散歩が体の健康を支えるように、読書は心の健康に役立ちます。これまでたくさん本を読んでこられた方も生涯読書でいつまでもいきいきと・・・

こんげつのえほん ➡ 『まほう』

まほうをテーマにしたえほんをしょうかいしています。

ありがとうございます

この史代の『夕風の街 桜の国』という本の寄贈が匿名でありました。メモには「原爆についての話です。まんがですが、戦争や原爆について深く考えさせられます。いろんな人に読んでもらいたいと考え、この本を図書館に贈ります。活用してもらえたらうれしいです。」とありました。こういう考え方の方がおられるということは図書館にとってとてもうれしいことです。ありがとうございました。



図書館では毎年、西郷公民館の文化祭にあわせて古本市を開催しています。今年も例年通り古本市を開催する予定です。

ご家庭に読まなくなった本や聞かなくなったCDなどありましたら、図書館に持ってきてください。随時受け付けていますので職員にお申し出ください。

図書館職員のオススメ本

『愛し続けるのは無理である。』 内館 牧子 講談社

今月は菅田が
紹介します。

先月、隠岐相撲サミット来島した脚本家・内館牧子氏のエッセイ集。一瞬ドキッとするタイトルだが、恋愛論や男女関係にまつわるエッセイばかりでなく、国語審議委員会や教育委員をつとめた著者の教育論や、日本語の乱れについての指摘が興味深くおもしろい。

また、先の講演で話された「相撲と神事」「なぜ女性は土俵に上がれないのか」というテーマについてもとあげている。講演を聞き逃してしまった方はぜひ！